

## 質問回答

NO.	質問	回答
1	<p>仕様書P.8の以下の記載について、</p> <p>-----</p> <p>使用するパソコン環境において、.NET Framework が.NETFramework 4.X である場合においても正常動作するように、GIS エンジン（「面的評価支援システム（環境省）」版「ActiveMap for .NET Windows10」（㈱カーネル））の改良を行う。なお、必要に応じて㈱カーネルとの協議実施及び必要なライセンス（865 程度）の取得を行うこと。ただし、これに伴う GIS エンジンを除く面的評価支援システムの改良は令和 6 年度以降の業務で行うものとする。</p> <p>-----</p> <p>Q1.どのような場合にライセンスの取得が必要になる想定でしょうか？</p>	<p>「面的評価支援システム」の動作に必要なGIS エンジン（「面的評価支援システム（環境省）」版「ActiveMap for .NET Windows10」（㈱カーネル））の改良に伴い、ライセンスの取得が必要になると想定しています。</p>
2	<p>Q2. 1ライセンス当たりの費用はどの程度で見積もる想定でしょうか？</p>	<p>本業務実施のために必要と考えられる費用を計上願います。</p>
3	<p>改良項目である GIS エンジンについての確認です。現在のGIS エンジンは「.Net framework 2.0 (3.5)」対応ですが、昨今のWindows 11においても問題なく動作するよう、「.Net framework 4.x」に対応する改良という理解でよろしいでしょうか。また、ライセンス（865 程度）の取得とは、全国の地方自治体をカバーするライセンス数との理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>現在の「面的評価支援システム」の動作に必要なGISエンジン（「面的評価支援システム（環境省）」版「ActiveMap for .NET Windows10」（㈱カーネル））は、「.Net framework 2.0」又は「.Net framework 3.5」に対応していますが、本業務では、面的評価支援システムがWindows 11においても問題なく動作するように「.Net framework 4.x」に対応するGISエンジンの改良を行うものです。ただし、GIS エンジンの改良に伴いGISエンジンを除く面的評価支援システムの一部に改良の必要が生じた場合は、当該部分の改良は令和 6 年度以降の別業務で行います。ライセンス（865 程度）の取得は、全国の都道府県及び市（特別区を含む）をカバーするライセンス数です。</p>
4	<p>DFD 図の作成は、面的評価支援システム ver5.2.0や設計書を参考に新規で作成するとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご理解のとおりです。</p>